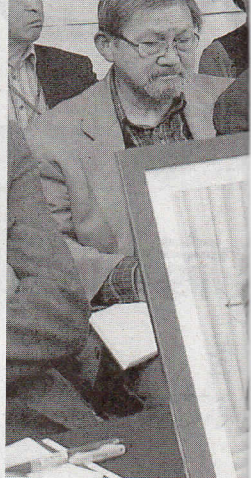


騒音

最高裁

第四次厚木騒音訴訟



報告集会で厳しい表情を見せる原告団役員。亡くなった藤田栄治前團長(右側)と斉藤英昭前事務局長の遺影が並んだ。東京千代田区

「違法性変わりない」 「国は解決へ努力を」 知事や市長コメント

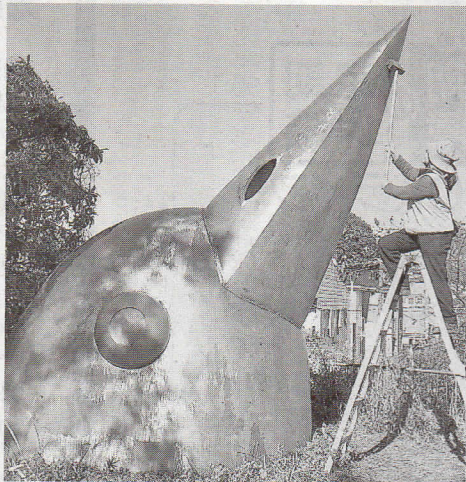
厚木基地騒音訴訟の最高裁判決を受けて、県内自治体の首長がそれぞれコメントを発表した。

米軍基地が立地する15都道府県知事で行く「渉外知事会」会長の黒岩祐治知事は、「原告の主張は認められなかったが、訴訟を通じて騒音被害の深刻さが改めて示された」とし、「騒音問題の抜本的な解決に向け、最大限努力するよう国に強く求める」と記した。基地の地元である大和市

の大木哲市長は「基地周辺住民の負担の上に我が国の安全保障が成り立っている」とコメント。綾瀬市の古塩政由市長は「司法が騒音被害の違法性を認めている事実には変わりはない」と厳しく指摘した。

また両市長は、黒岩知事、加山俊夫・相模原市長、内野優・海老名市長らとともに、一日も早い空母艦載機の移駐完了について、引き続き国と米軍に働きかける姿勢を示した。

酉年控え お色直し 港北 鳥の彫刻を清掃



横浜市港北区下田町で8日、巨大な鳥の彫刻「BIRD」野生植物「日吉」の清掃作業が行われ、地域の自然保護に取り組む住民約10人が参加した。

彫刻はステンレス製で、鳥の顔の部分だけが、高さ約4メートルと巨大。くちはしが長く、大空に飛び立つような姿で迫力がある。彫刻家田辺光彰さん(1939〜2015)の作品。1996年の制作で、豊かな自然が減る中で、人間の生存を支える自然環境へのほのかな思いを表現しているという。

来年は酉年のため、長年の汚れを掃いた。ブラシ

(72)は声を詰まらせた。大分県出身の夫妻は1968年、結婚を機に大和市に移り住んだ。厚木基地の北1・5キロの住宅街。騒音は年々、激しさを増した。「重い音が幾重にも迫ってきて、おしつぶされそうに

せにはいつくばるのが常だった。母親は大分から訪れるたびに血圧が上がリ、4回、病院にかかった。77年には、買い物中、燃えながら飛び機体を見た。直後に横浜市で墜落した米軍機だった。土志田和枝さ

に招かれ、没頭。自転車で一軒一軒を訪ねて回って大原告団を組織した。事故や異常があれば真っ先に現場で撮影し、抗議の先頭に立った。全国を巡り、6基地の騒音訴訟の連絡会議も立ち上げた。

で水洗いして磨くと、日差しにきらきらと輝いた。(高木和男)

い議論が交わされた。ほとんどの出席者から「忙しさなどから、関連機関とのコミュニケーション不足に陥りやすい」という意見が出たという。

感染性胃腸炎 県が流行警報 3年ぶり 県は8日、定点の県内215カ所の小児科医療機関で、11月28日から今月4日にかけて感染性胃腸炎と診断された患者報告数が全県平均で基準の20人を超えたとして、流行警報を発令した。発令は2013年12月

横浜

横浜総局
〒231-8504
横浜市中央区日本大通15
☎ 045-681-6101
fax 045-641-9696
mail kanagawa@asahi.com

田園都市支局

〒225-0011
横浜市青葉区あざみ野2-12-5
☎ 045-904-9010
fax 045-904-9020

川崎 ☎ 044-244-4306
厚木 ☎ 046-221-3300
湘南 ☎ 0466-26-4911
横浜質 ☎ 046-822-0211
鎌倉 ☎ 0467-22-0123
小田原 ☎ 0465-32-3822
相模原 ☎ 042-752-3150
平塚 ☎ 0463-35-3246

きょうの天気

6-12時 降水確率 12-18時

10	横 浜	10
10	三 浦	10
10	海老名	10
10	小田原	10

湿度 60%

最高	最低
横 浜 17度	6度
三 浦 17度	8度
海老名 18度	4度
小田原 17度	5度

あす

湿度 60%	波 1.0m
最高 6.39	最低 1.47
12月10日 (旧11月12日)	
日出 16.29	日入 13.47
月出 13.47	月入 1.47

月齢10.6